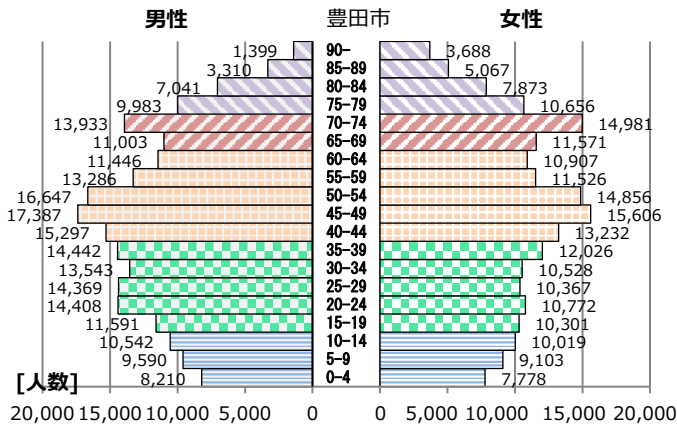


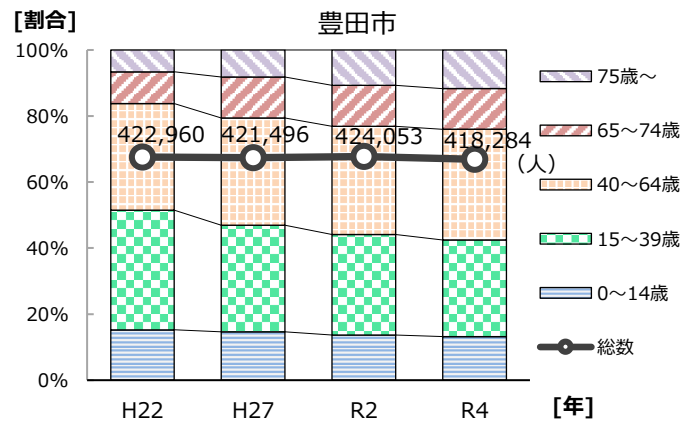
# 藤岡中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

## ● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



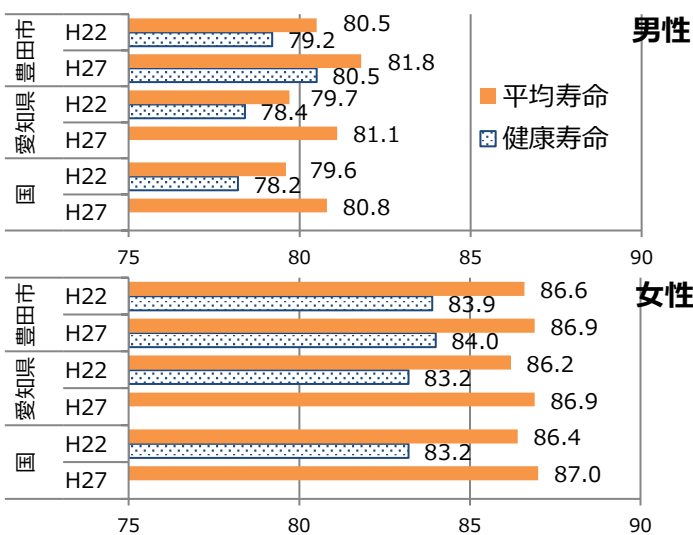
②人口推移 (各年4月1日)



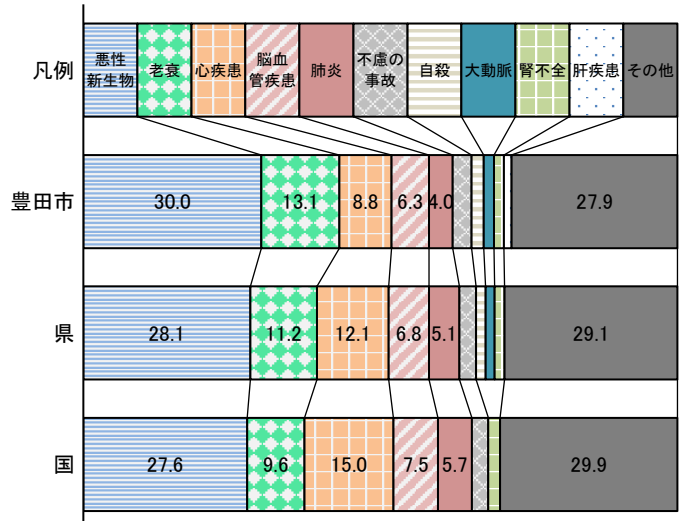
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%  
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

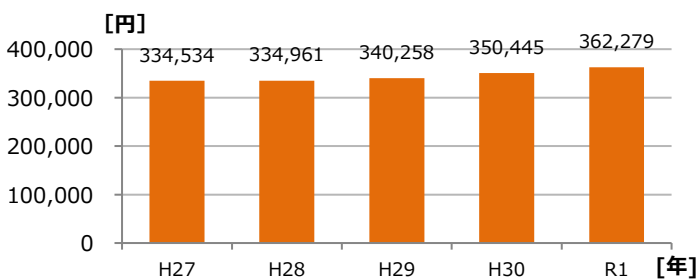


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

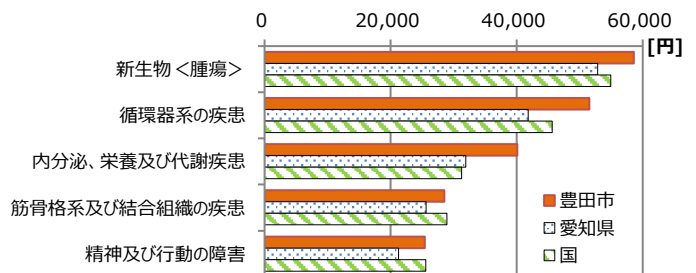


### 国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

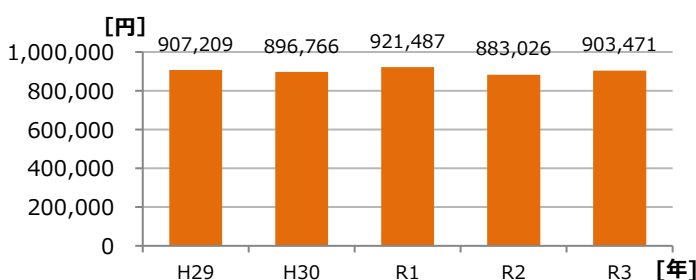


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

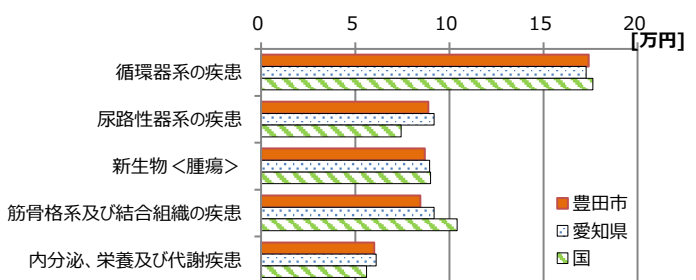


### 後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)



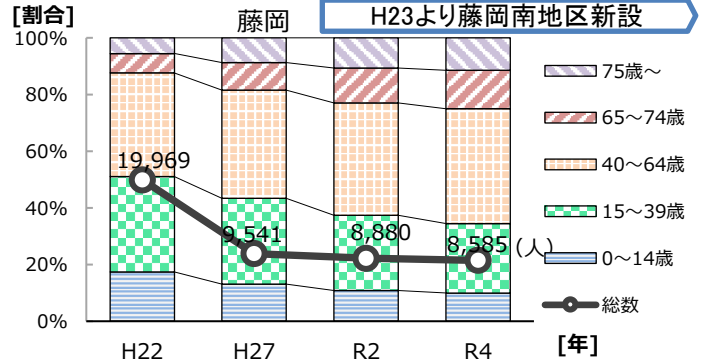
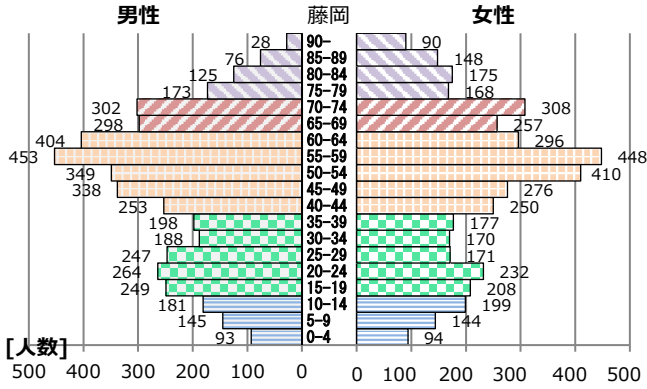
⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)



# ● 藤岡地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)

⑪人口推移 (各年4月1日)



・総人口：8,585人（男性4,364人、女性4,221人） ・世帯数：3,383 ・高齢化率：25.0%  
 ・要介護認定率：18.6%（令和4年10月1日） ・外国人：256人

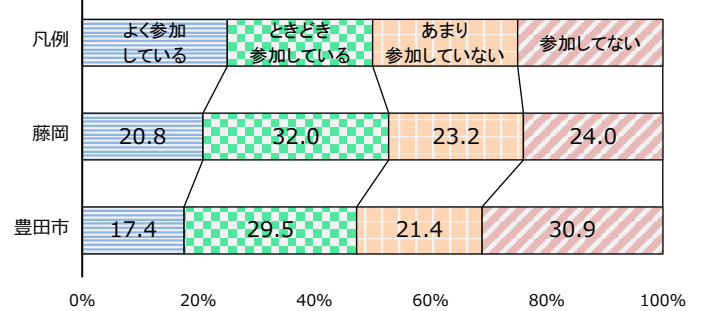
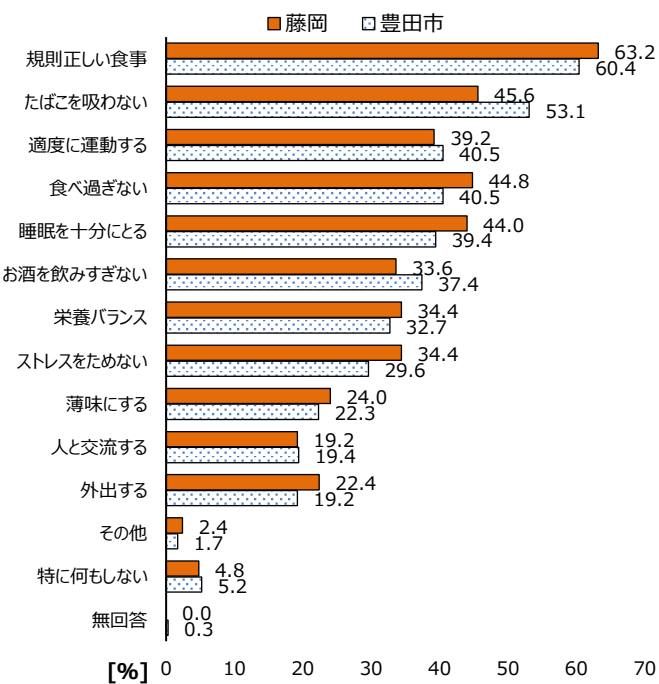
## ⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・18自治区
地域課題解決事業	・安心・安全な防災事業(防災対策)、健康づくり事業(健康増進)、石畳ふれあい広場魅力向上事業(観光交流)、ふじおか回遊促進事業(観光交流)
交流館	・自主グループ16グループ(うち健康・スポーツは2グループ)
ヘルスサポートリーダー	・会員数8人 ・コミュニティ会議の福祉健康部会に1名所属。交流館ふれあいまつりに健康ブース出展
高齢者クラブ	・9クラブ
ふれあいサロン	・23サロン
元気アップ教室 自主グループ	・自治区：石飛、北一色 ・その他：みんなで元気(交流館)、キラアップ教室(交流館)
その他 (~R5.3)	・藤岡ふれあいの館：各種講座の開催 ・愛知県立加茂丘高等学校：地域とつながれ高校生！加茂丘マッチングセンター実施

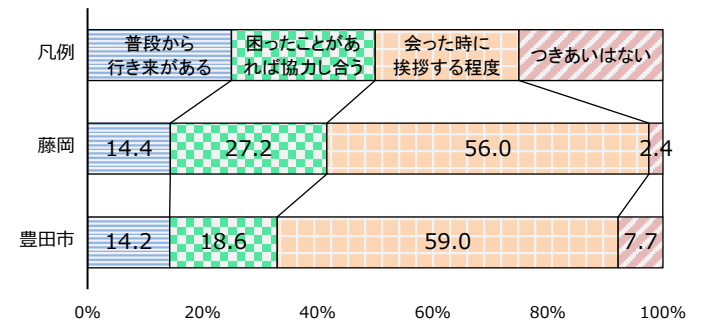
## 市民意識調査(令和3年度)

⑬健康づくりの取組内容

⑭自治区・地域活動への参加状況

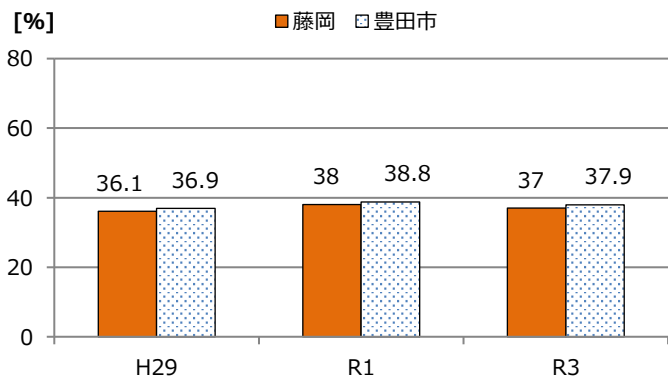


⑮実際の近所づきあい

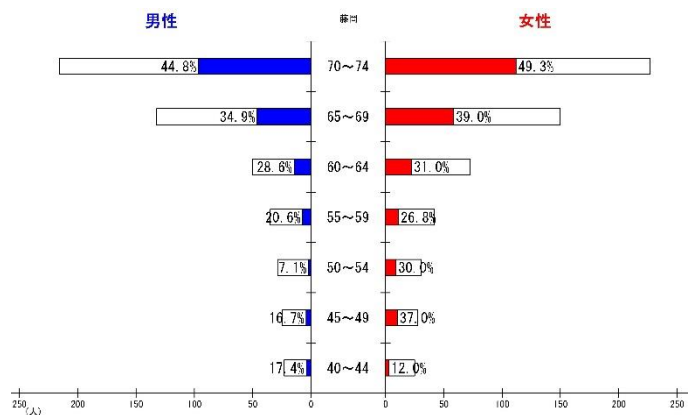


# 豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

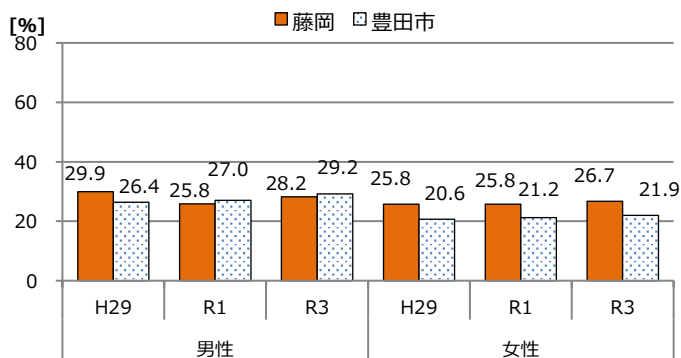
⑬ 健診受診率



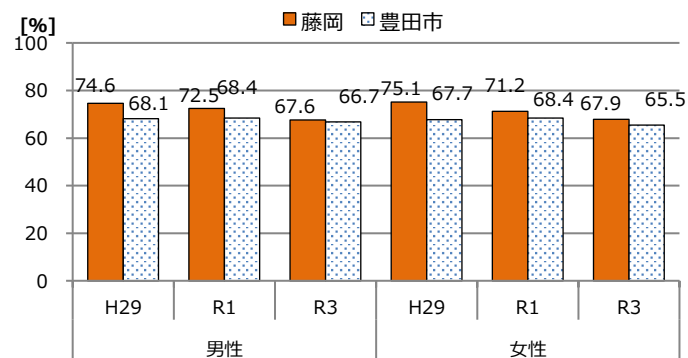
⑭ 年齢別受診者数(対象者数 1,056 人,受診者数 391 人)



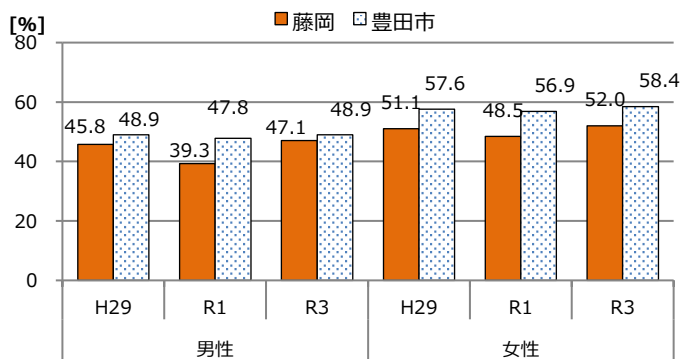
⑮ BMI (25 以上)



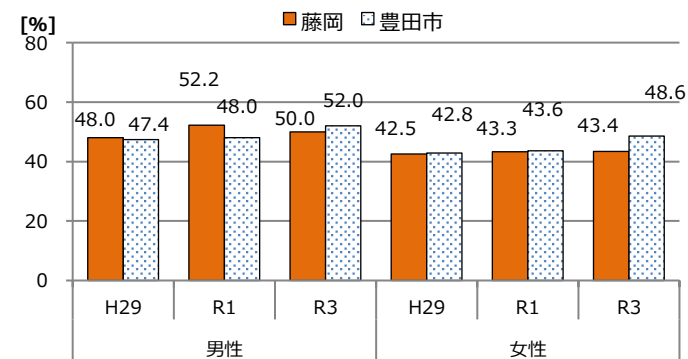
⑯ HbA1c (5.6%以上) \*糖尿病の指標の検査項目



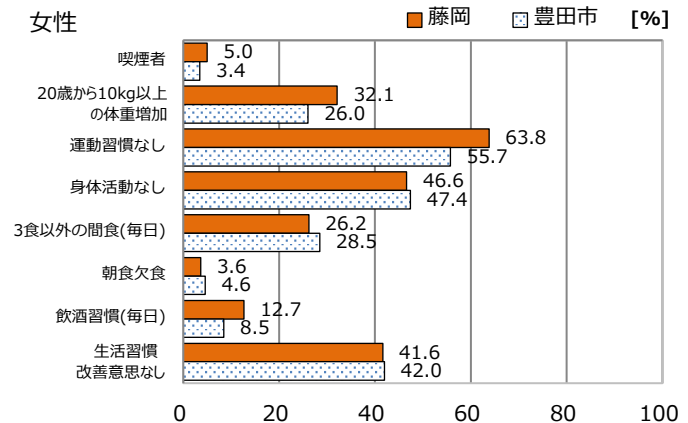
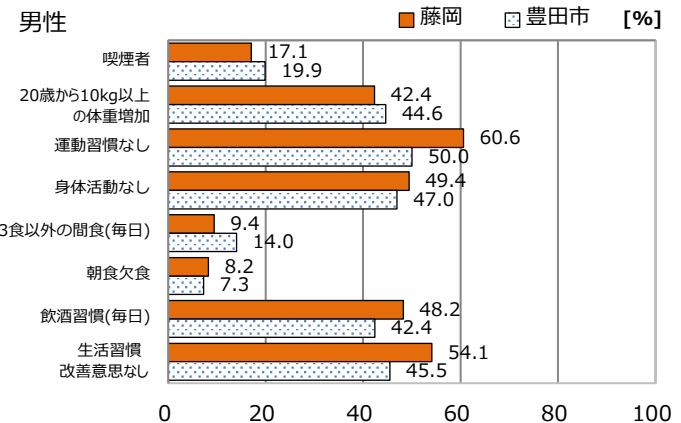
⑰ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



⑱ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



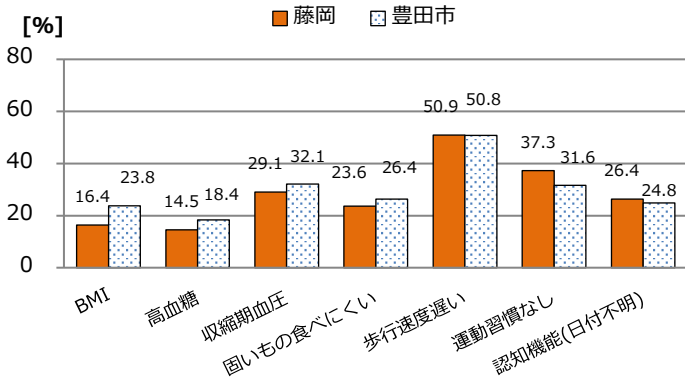
⑲ 問診



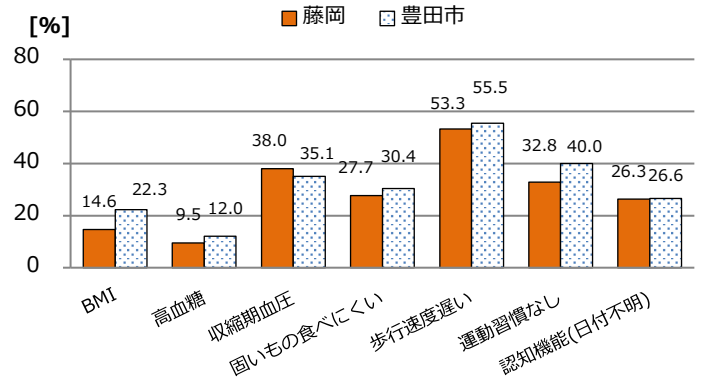
⑳ 国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	生活習慣改善意思なし
	女性	HbA1c、生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	-
	女性	-

㉔男性



㉕女性

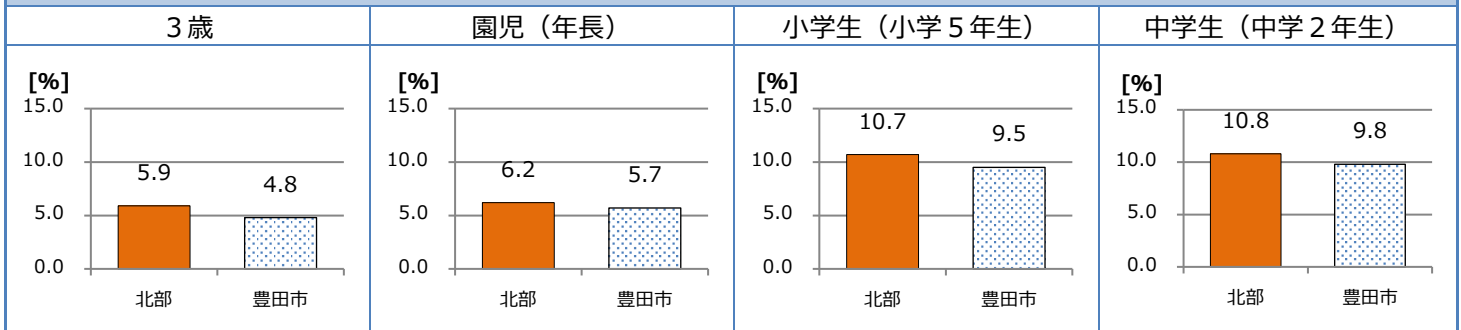


【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上  
 【地区の受診者数】 247 人(男性 110 人、女性 137 人)

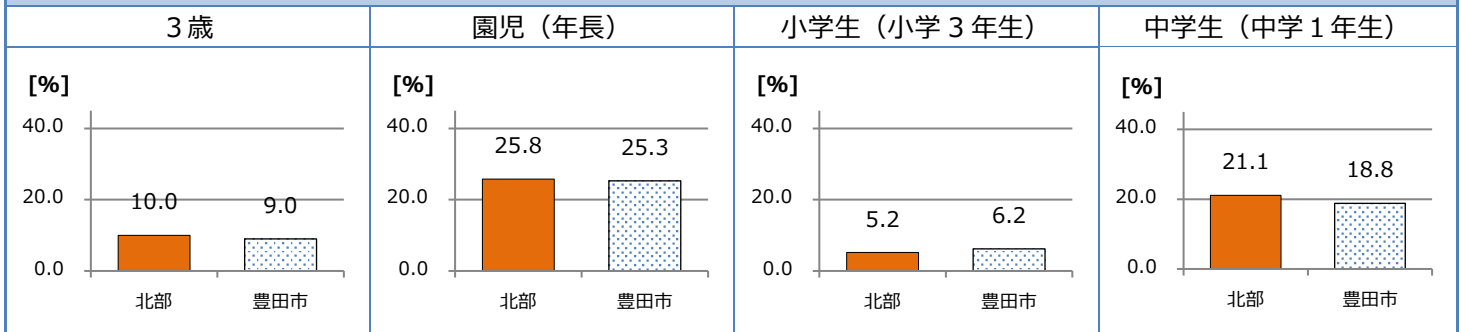
子ども 健康診査(令和3年度)

【北部】 井郷・石野・猿投・猿投台・保見・藤岡・藤岡南

㉖肥満者率



㉗う歯有者率



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は、横ばいである。今後も継続して健診受診の意識づけや受診行動につながる取組が必要である。
- ・国民健康保険特定健康診査結果について、男性は「生活習慣改善意思なし」、女性はHbA1c、「生活習慣改善意思なし」が国に比べて有意に高い。また、女性は、BMIの該当者割合が経年的に市より高い。LDLコレステロールの該当者割合については、男女共に、経年的に市より低い。今後も、継続して食生活の改善や運動習慣の定着に向けた取組が必要である。
- ・後期高齢者医療制度の健康診査結果では、男性は、「運動習慣なし」「認知機能」、女性は「収縮期血圧」の該当者割合が市よりも高い。今後も、高齢者の増加が見込まれるため、フレイル予防の啓発が必要である。
- ・市民意識調査の結果、「自治区・地域活動」への参加割合は高いため、地域活動に健康の要素を取り入れ、地域ぐるみでの健康づくりに、より一層取り組むことが効果的であると考えられる。